



2025年3月18日
株式会社ジモティー

町田市に初出店！不要品を地域で譲り合う官民連携のリユース拠点

「ジモティースポット町田」4/4 オープン

～全国で年間30万点のリユース実績を誇る取り組み！町田市との協定に基づきごみ減量を加速～

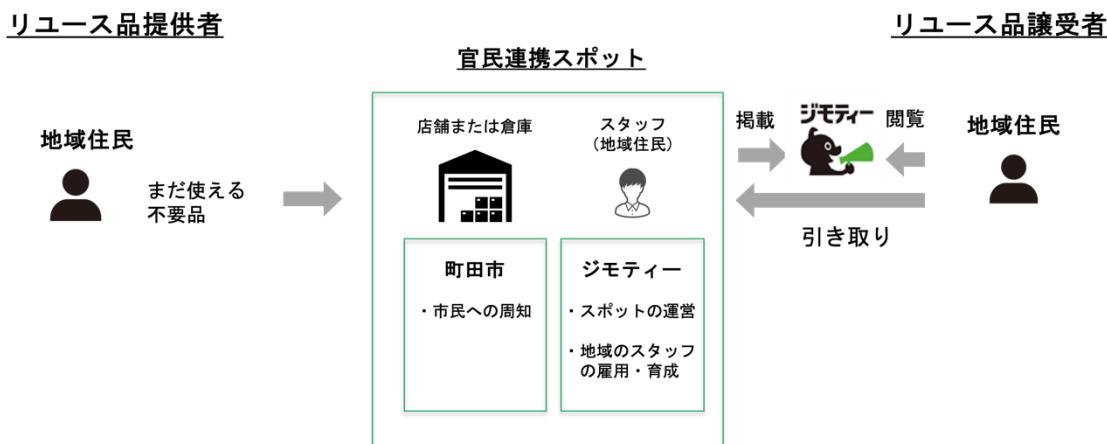


株式会社ジモティー（以下、ジモティー）は、東京都町田市（以下、町田市）と2023年3月に締結したリユースに関する協定に基づき、「ジモティースポット町田」を2025年4月1日にプレオープン（持ち込みのみ受付）、4月4日にグランドオープン（販売も開始）し、実証実験を行います。実証実験を通して、従来であれば粗大ごみとして廃棄せざるを得なかった不要品を地域内で循環させられる官民連携型のリユース拠点を町田市に確立し、ごみ減量に繋げたいと考えております。

なお、ジモティースポット町田は、当社の運営する官民連携型のリユース拠点において町田市に初の出店となります。

■ジモティースポットについて

ジモティースポットは、「不要になったけれどもまだ使えるモノ」を地域のコミュニティ内で譲り合うことが出来るサービスです。持ち込み希望の方は、ジモティースポットに持ち込むだけで、手軽に必要とする人に譲渡することができます。そして、譲り受け希望の方は、持ち込まれたモノの情報を地域の情報サイト「ジモティー」で検索し、ジモティースポットで引き取ることでマッチングが成立する仕組みとなっています。





ジモティースポットの仕組み

◆不要品を持ち込む方のメリット

- ・持ち込みの際の事前予約が不要
- ・簡単に不要品を引き渡せるため、気軽に地域のリユースに参加可能

◆不要品を譲り受ける方のメリット

- ・手取りやすい価格でリユース品を購入・譲受できる
(例. 炊飯器が300円、椅子が0円……など)

◆自治体のメリット

- ・ごみとして捨てる以外にリユースする選択肢を持つことが可能になり、ごみ減量活動の促進につながる



ジモティースポットの様子(写真はジモティースポット名古屋)

■「ジモティースポット町田」の詳細

2025年4月4日にグランドオープンとなるジモティースポット町田は、当社の運営する官民連携型のリユース拠点において町田市に初の出店となります。

まだ使える家具・家電・子供用品・レジャー用品・衣類・食器・本等の持ち込みが可能となっており、集まったモノは、ジモティースポットに訪れるだけで購入し引き取ることができます。ジモティースポット町田では不要品を持ち込む際の事前予約は不要です。詳しい利用方法については、以下のURLをご参照ください。

【ジモティースポット町田について】

住所：東京都町田市高ヶ坂7丁目5-1

- ・プレオープン（持ち込みのみ受付）：2025年4月1日（火）
- ・グランドオープン（販売も開始）：2025年4月4日（金）
- ・営業時間：10時～18時
- ・定休日：年末年始のみ
- ・持ち込み対象品：まだ使える家具・家電・子供用品・レジャー用品・衣類・食器・本等
※町田市民の家庭で不要になったモノが対象です。

https://jmtv.jp/about/jmtyspot_machida

※サービス内容等は予告なく変更する可能性がございます。



ジモティースポット町田の店舗外観

■当社の運営するリユース拠点におけるごみ減量の取組み結果

これまで当社では12自治体でジモティースポットを運営しており、2024年の1年間で累計約30万点（約1290tのごみ減量*）のまだ使えるモノをリユースしています。また2024年10月25日に愛知県名古屋市に開設した「ジモティースポット名古屋」ではオープンから3ヶ月で約100tのごみ減量*を達成する結果となっております。
リユース拠点の取組み詳細については以下のURLをご参照ください。

【リユース拠点の取組み詳細について】
<https://jmty.co.jp/ir/community/>

ジモティーでは、現在219箇所の自治体と協力し、全国でごみ減量に向けた取組みを行っています。今後も地元で個人・企業・行政が一体となって持続可能な社会の実現に寄与できるサービスを運営してまいります。地域内での資源循環の促進やごみの削減を検討されている、全国の自治体や企業からのお問い合わせをお待ちしております。

*持ち込まれた不要品の平均重量、リユースされた件数から算出

〈本件に関して提携を希望される事業者様・自治体様、報道関係の皆様からのお問い合わせ先〉

株式会社ジモティー コーポレート部 木下
MAIL : press@jmty.jp